



豊能町立とよの西学園

学校だより



令和8年(2026)年
5月1日 NO.2
校長 内野 慎也

学校教育目標 「なりたい自分を育てる学校」～自律・つながり・挑戦を育てる～

～離任式～「先生方 大変お世話になりました」

令和8年4月16日(木)、昨年度まで旧吉川小学校、旧東ときわ台小学校、旧光風台小学校、旧吉川中学校でお世話になり、ご退職されたり、他校に転勤になられたりした先生方をお呼びして「離任式」を行いました。総勢約40名の先生方との式となりました。1時間目に2年生から7年生の児童生徒と旧小学校でお世話になった先生方、2時間目に8年生から9年生の生徒と旧吉川中学校でお世話になった先生方に分けて体育館で行いました。それぞれの先生方から児童生徒に向けて「これからもがんばってほしいこと」「学校生活のなかで大切にしてほしいこと」等のとても温かく、心に響くメッセージをいただきました。どの学年の子どもたちも先生方との別れを惜しんでいました。この度、離任された先生方の新天地での益々のご活躍を心よりお祈り申し上げます。



4月23日(木)・24日(金)・27日(月)・28日(火)

各ご家庭の所在地確認をいたしました

本校では、家庭訪問を行わず、関係教職員による各ご家庭の所在地を確認(チャイム等は鳴らさず、目視で確認)させていただくということを実施しております。お忙しい保護者のみなさまに、1年間で何度も学校行事のためにお時間を割いていただかないようにすること。また、教職員が4月という学期初めでさまざまな準備に追われている中、各ご家庭にお邪魔して、お話をさせていただくための準備や当日の時間を軽減できるようにすることについて考えた対応です。各ご家庭で児童生徒について気になることや担任や担当とお話したいことがございましたら、遠慮なく学校までご連絡ください。今後とも本校の学校教育活動へのご協力、ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い致します。

第1回 授業参観・学級、学年懇談会ありがとうございます

令和8年5月1日(金)の3時間目から6時間目に第1回目の「参観ならびに懇談」を行いました。

4月から「豊能町立とよの西学園」としてスタートした本校。新しい環境で、児童生徒も教職員も慣れない中、少し疲れもたまってきたころではないかと思っています。そんな中で、どの学年も保護者の皆さんによいところを見せようと、一生懸命授業の課題に取り組んでいたと思います。各ご家庭でそれぞれの発達段階に応じて、「がんばっていた所・努力していた所」を伝えていただければ幸いです。

今年度は、授業参観・学級、学年懇談会を3回予定しております。そのうちの1回が終わりましたので、残り2回も是非ご参加いただき、児童生徒の日頃の学習の成果を見届けていただければと思います。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

先生の紹介 どうぞよろしくお願いいたします。

校内教育支援ルーム(ほっとルーム)支援員担当

『すぐーる』の使用方法について(お願い)

毎日の出欠確認等に使用していただいている「すぐーる」。欠席・遅刻・早退の連絡は、午前8時15分までにご利用します。その時間を過ぎた場合は、お電話でご連絡ください。なお、出欠確認等の欄に学校へのご意見や要望等のご記入はお控えください。そうした場合は、連絡帳や電話での連絡をいただき、直接お話をさせていただければと存じます。どうぞよろしくお願いいたします。

【中期学部(5年生から7年生) コラム①】チーム担任制について①

「チーム担任制」は、日本の学校で近年広がりつつある学級運営のスタイルで、従来の「一人の担任がクラスを全面的に受け持つ」方式とは異なります。複数の教師がチームとして一つのクラス(または学年)を共同で担当するのが特徴です。

「チーム担任制」とは、簡単に言うと、**複数の先生でクラスを分担・協力して見る仕組み**です。例えば、朝の会はA先生、学習指導は教科ごとに複数の先生、生活指導や相談対応はチーム全体で共有といった形で、役割を分担します。メリットとしては、①多面的に子どもを見られる②教師の負担軽減③教師の専門性を活かせる。デメリットとしては、①責任の所在があいまいになりやすい②教師の情報共有が重要③児童生徒との関係が浅くなる可能性。こうしたメリットやデメリットを理解した上で、デメリットをメリットに変えられる取組みを進めていきたいと考えています。(続く)

